



学校と家庭が連携して、道徳教育を推進していきたいと思えます。
学校で行った道徳の授業についてお知らせいたします。家庭で話し合っしてほしいことをもとに、お子様といろいろな話をして下さい。
また、保護者の皆様の経験にもとづく話もできればとてもよいと思えます。
よろしくお願いいたします。

★資料名

「うめのき村の四人兄弟」

★今回の道徳の授業のねらい

自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとする心情を育てます。

★お話のあらすじと内容

うめのき村の四人兄弟がそれぞれの持ち味、特徴を生かして嵐を乗り越える話です。一つの目標に向かって、一人一人違う持ち味をそれぞれが生かすことにより、結局は協力して物事に対処できるのです。「みんな違ってみんないい」ということがテーマになっている教材です。

★子どもたちの授業で感じたことや振り返り

- ・私のいい所は、明るい所だと思えました。自分では思っていなかったのが友達の意見を聞いて良かったです。
- ・私のいい所は優しい所とていねいな所とお手伝いができる所だと分かりました。
- ・自分のいいところは、物を作ることが好きな所で、隣の人に「真面目」と言われて、なるほどな、と思えました。
- ・隣の人のよい所は、心配してくれたり、相談にのってくれたりして優しい所です。自分のいい所は慎重で丁寧で器用なことだと分かりました。
- ・自分の知らなかったよい所を見つけることができてよかったです。

★家庭で話し合っしてほしいこと

子どもは、一人一人違った個性を持っています。その子らしいよさに気づき、それを生かすことは、これからの人生をより充実したすてきなものにしていきます。しかし、自分のよさにはなかなか気づかないものです。ぜひ、お宅のお子さんらしさを見つけて大いに褒めてあげてください。認めてもらえたうれしい気持ちから、自分のよさに気づき悪いところを直して、よいところをもっと伸ばそうとする心が育ちます。